Club Te Pense

2020年5月講義

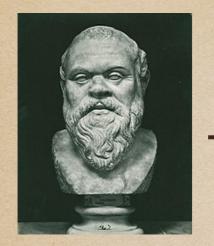
ギリシア哲学に学ぶ アフターコロナを生きる智慧

ギリシア哲学とは

古代ギリシアで興った哲学の総称

物理学や数学を含む学問の総称

古代ギリシアの三大哲学者



ソクラテス

B.C.469年頃 ~ B.C.399年

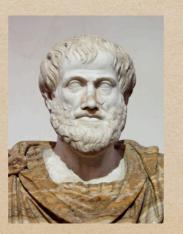
『無知の知』



プラトン

B.C.427年 ~ B.C347年

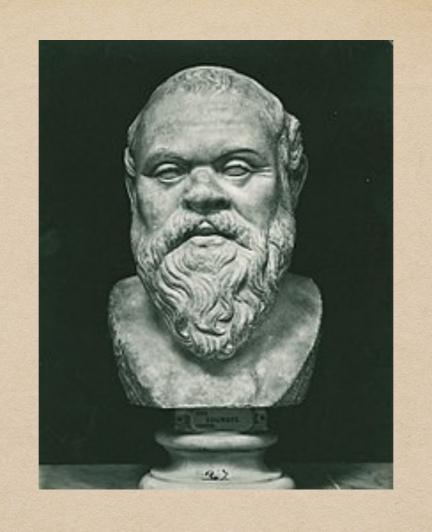
『理性について』



B.C.384年 ~ B.C.322年

『幸福について』

アリストテレス



ソクラテス (紀元前469年頃~紀元前399年) プラトンの師

無知の知

今の我々にまず必要なことは 無知の知を知ること

無知の知には 2つの解釈があります

1つ目は

いかなる知識であろうと それが必ず正しいと 確認することはできない ある知識を正しいと証明するのは そのために別の知識が必要になります

例えば

コロナウイルス感染拡大を防ぐには 外出を自粛する必要がある どうして

この知識が正しいと言えるのでしょうか?

外出自粛を徹底した 韓国では感染拡大が収束した

という知識によるものだとします

すると今度は

韓国では外出自粛を徹底したから 感染拡大が収束したというのは 本当に正しいのでしょうか? 韓国政府が発表したデータによると 外出自粛開始時期と 検査により感染者減少が 一致しているから すると今度は

韓国政府が発表したデータは 正しいと言えるのか? このように ある知識の正しさを支える知識の 正しさを確認するためには さらにそれを支える知識の 正しさを確認する必要があり 永遠に確認し続ける必要がある つまり どこまでいっても それが正しいと確認することができない というように 知識 (情報) に対して 冷静である必要がある この無知の知がないと 飛び交う情報を信じすぎて 不安でストレスにまみれたり 自粛ポリスが生まれたり コロナの二次災害が拡大します 今あなたが正しいと信じていることを 支えている知識は本当に正しいか 考えたことはありますか? 信じていることが揺らぐのは 不快かもしれませんが 変化に柔軟に対応するには 信じてることを疑い 新たに信じることを創る力が必要です

2つ目は

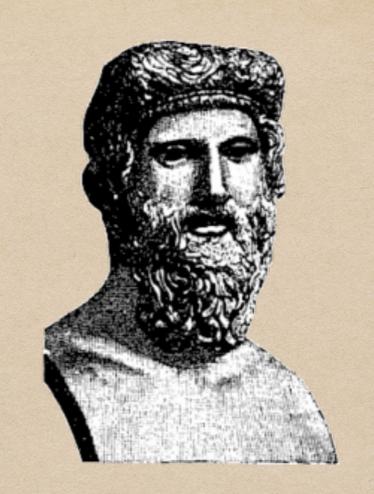
自分の無知を見出すことこそが本当に無知を自覚すること

無知とは 何も知らないことではなく

知らないことがあることを 自覚することです 人は自分がよく知っている分野についてはまだ知らないことがたくさんあることを知っている

逆に

よく知らない分野に関しては 自分がどれだけ知らないかすら知らない 同じように 思考力が足りない人ほど 自分は思考力が高いと勘違いしがち 思考力がある程度ないと 自分の思考力が足りないということに 気づくことすらできない 自己認識についても わかっていると思っている人ほど 疑って深く掘り下げないため 実は自分のことをわかっていない 自分は自分のことを まだまだわかっていないという 自覚がある人は 自分をより深く知ろうとするため 自分を知っている まずは
アフターコロナをよりよく生きるために
知識(情報)の限界を知り
自分が知らない分野を知り
受け入れる力を高めましょう



プラトン
(紀元前427年~紀元前347年)
ソクラテスの弟子であり
アリストテレスの師

理性により感情をコントロールする

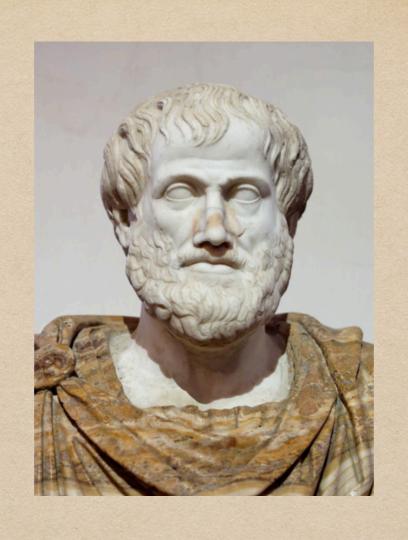
理性とは

論理を客観的に思考する本能

物事の筋道を立てて 論理的に考えることできなければ 生き残ることができません 理性があれば 時と場合によって 本能を開放することを 選択することもできます 理性の声の束縛を受けて 身動きが取れずに 得たい結果が得られない人は 本当に論理的な思考が できているのでしょうか? 理性的でいるようでいて 防衛本能や恐怖の感情に支配され 合理的な行動ができていない状態 いつでも 常識や道徳を大切にして 間違いを犯さないようにすることは 決して理性的ではありません 短期的に見ると無謀な挑戦でも 失敗が自己成長に繋がり 中長期的には自己実現につながると 論理的に思考する人は端から見ると 理性的に見えないかもしれません 表面的な理性ではなく

論理を客観的に思考する本能

という意味での理性を磨きましょう



アリストテレス (紀元前384年〜紀元前322年) プラトンの弟子

幸福は自分で手に入れる

あなたを幸福にしてくれるものは 何ですか?

愛する人 お金 地位名声 おいしい食事 熱中できる趣味 感性を刺激する体験 などなど

何かによって幸福になるということは その何かが手に入らなかったり 失ってしまったりしたら 幸福でなくなるということです 外的要因によって 幸福になったり 幸福ではなくなったり そんな人生って幸福ですか? 外的要因に依存せず あなたの在り方自体が 幸福であれば良い 何に幸せを感じるかはトレーニングが必要です

同じ日本に生まれても そのことに対する幸福の感じ方には 雲泥の差があります 思考力を高めることこそ 幸せを感じる力を高めること 今回のコロナパニックによる 外出自粛にしても コロナ離婚になる家庭もあれば 今まで気づけなかった幸福を 堪能している家庭に分かれます どんな混迷の時代が訪れても 何が幸福なのか 自分で決める力さえあれば いつでも幸福でいられます 自分の幸福を自分で手に入れましょう

ワーク

あなたが考える コロナのビフォー・アフターで 変化する社会の価値観と あなたの価値観を言語化しましょう